

帯広市開拓130年 市制施行80年記念後援事業
 第48回 北海道ソフトボール選手権大会（生涯スポーツの部）結果

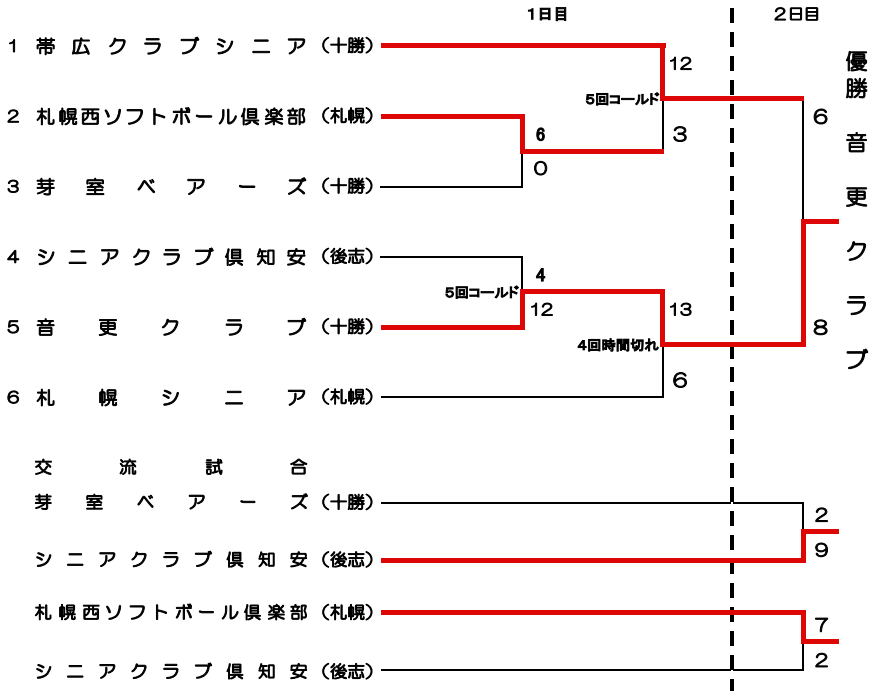
1. 会 期 平成24年9月15日（土）・16日（日） 予備日17日（月）
2. 会 場 帯広市札内川河川敷ファミリー広場ソフトボール専用球場 A・B
3. 監督会議 平成24年9月15日（土）8：00 同上会場
4. 開 会 式 平成24年9月15日（土）9：00 //

【 壮 年 ・ 実 年 の 部 】 9月15日（土）のみ実施 A球場

	帯広クラブ壮年	倶知安クラブ	帯広クラブ実年	勝 敗	順 位
帯広クラブ壮年		16 対 3 ○	8 対 3 ○	2勝 0敗	1位
倶知安クラブ	3 対 16 ●		3 対 8 ●	0勝 2敗	3位
帯広クラブ実年	3 対 8 ●	8 対 3 ○		1勝 1敗	2位

優 勝 帯広クラブ壮年
 準 優 勝 帯広クラブ実年
 第 三 位 倶知安クラブ

【 シ ニ ア の 部 】 9月15日（土）・16日（日）



第48回 北海道ソフトボール選手権大会 生涯スポーツの部 シニア

2012/9/15~16 帯広市札内川河川敷ファミリー広場ソフトボール専用球場A・B

1回戦 [試合開始] 9時23分 [試合終了] 10時33分 [中断時間] [試合時間] 1時間10分 No1
 審判員 球審 今井弘文 一塁 只野慶勝 二塁 小原重男 三塁 松田 彬
 記録員 木之内和子 放送 田中麻実

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
芽室ヘアース (十勝)	0	0	0	0	0	0	0								0
札幌西ソフトボール倶楽部 (札幌)	0	1	5	0	0	0	x								6

(バッテリー) 先攻 (投) ●渋谷正成 --- (捕) 中村祐典
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○椎葉末庭 --- (捕) 阿部俊彦
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) (二塁打) --- (三塁打) 阿部俊彦
 後攻 (本塁打) (二塁打) 中垣 博、久原悦朗、阿部俊彦

試合速報：札幌西ソフトボール倶楽部は、3回裏打者9人で5点奪取、「椎葉」完封勝利を収める。
 札幌西ソフトボール倶楽部は、2回裏「阿部」三塁打「中垣」二塁打の連打で先制点とし、3回裏は一死後5安打によって5連続得点を加算した。投手「椎葉」は、打者27人を5安打に抑える好投を行って初戦完封勝利とした。古参チーム芽室ヘアースは、3回返出望した四球の走者2人と苦戦し、後半打線に期待をしたが散発に終わり本塁は踏めなかった。

1回戦 [試合開始] 10時54分 [試合終了] 12時08分 [中断時間] [試合時間] 1時間14分 No2
 審判員 球審 林 幸司 一塁 佐藤重洋 二塁 松田 彬 三塁 吉藤三樹男
 記録員 平井勝司 放送 田中麻実

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
シニアクラブ倶知安 (後志)	0	0	1	0	3					5回コールド					4
音更クラブ (十勝)	2	3	5	2	x										12

(バッテリー) 先攻 (投) ●庫元由岐雄 --- (捕) 籠野 孝
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○藤田敬則 --- (捕) 井上哲憲
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) 水根 昭
 (長打) (二塁打) 大西尊一 (三塁打)
 (本塁打) 齊藤 猛
 後攻 (二塁打) 尾崎省三、齋藤昇賢②、土井 弘、内藤 洋、尾崎文雄、井上哲憲

試合速報：音更クラブは、「齊藤猛」本塁打・二塁打7本放り1回戦を突破する。
 音更クラブは、この試合全安打12本の中、長打8本が毎回飛び交い得点を重ねて試合が進んだ。特に3回裏5点は「土井」「内藤」「齊藤猛」の長打力が生み出し勝利へと導いた。シニアクラブ倶知安は、5回表無死「籠野」から「水根」の三塁打を含め3連打「大西」タイムリー二塁打と繋いで3点を挙げ4点返したが、大差は縮まらず完敗となった。

準決勝 【試合開始】 12時32分 【試合終了】 13時53分 【中断時間】 【試合時間】 1時間21分 No3
 審判員 球審 只野豊勝 一塁 川島 節 二塁 今井弘文 三塁 堀口利雄
 記録員 田中麻実 放送 松田 彬

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌ソフトボール倶楽部 (札幌)	0	0	3	0	0						5回コールド				3
帯広クラブシニア (十勝)	2	5	2	3	x										12

(バッテリー) 先攻 (投) ●久原悦朗、椛塚未雄 後攻 (捕) 阿部俊彦、中垣 博
 (勝○、負●) 後攻 (投) ○吉田進之丞 後攻 (捕) 井上憲二
 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 先攻 (二塁打) --- (三塁打) 佐々木恭吾、井上憲二
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) 吉田進之丞、井上憲二

試合速報：帯広クラブシニアは、「佐々木」4打点・「井上」長打で活躍、チームは決勝に進む。
 帯広クラブシニアは、2番「佐々木」が1回に先制点となる三塁打を放ち打点とし毎回の4打点となり、守備でも「吉田」投手を援護する一塁刺殺6個とした。「井上」は2回・4回共に長打で出塁を果だし得点の糸口となった。札幌ソフトボール倶楽部は、3回表先頭打者「林」安打出塁、安打・四球の走者が内野守備の乱れで生還3点を返した。

準決勝 【試合開始】 14時13分 【試合終了】 15時26分 【中断時間】 【試合時間】 1時間13分 No4
 審判員 球審 佐藤重洋 一塁 吉藤三樹男 二塁 林 幸司 三塁 小原重男
 記録員 平井勝吾 放送 木之内和子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
百栗クラブ (十勝)	6	3	3	1							4回時間切れ				13
札幌シニア (札幌)	0	2	2	2											6

(バッテリー) 先攻 (投) ○藤田敬則、内藤 洋 後攻 (捕) 井上哲恵
 (勝○、負●) 後攻 (投) ●上向吉臣 後攻 (捕) 布施靖之
 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 先攻 (二塁打) 館山勝紀、尾崎省三、齋藤昇賢 (三塁打) ---
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) 又木 巖 (三塁打) 矢野滝夫

試合速報：百栗クラブは、中軸の打撃陣の活躍で得点を挙げ、決勝の挑戦権を得る。
 百栗クラブは、1回表1番から3連続四球、4番から連打と暴投で、無死で6連続得点を挙げる。この試合の打点12は、4番「齋藤(昇)」3点、5番「尾崎(文)」2点、6番「館山」2点、7番「井上」5点と中軸打線で挙げ勝利を収め、決勝戦に向けて勢を進めた。札幌シニアは、初回6点献上が重くのしかかり、惨敗を喫した。

決 勝 【試合開始】 8時52分 【試合終了】 10時12分 【中断時間】 【試合時間】 1時間20分 No5
 審判員 球審 山田善幸 一塁 寺村健人 二塁 只野豊勝 三塁 野田 昇
 記録員 田中麻実 放送 鷲尾英子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広クラブシニア (十勝)	0	3	0	1	0	2	0								6
百栗クラブ (十勝)	0	0	3	0	0	5	x								8

(バッテリー) 先攻 (投) ●吉田進之丞 後攻 (捕) 松井達雄
 (勝○、負●) 後攻 (投) ○藤田敬則 後攻 (捕) 井上哲恵
 (本塁打) --- (三塁打) ---
 (長打) 先攻 (二塁打) 鈴木 昇 (三塁打) 内藤 洋
 後攻 (本塁打) 齋藤昇賢
 (二塁打) 齋藤昇賢

試合速報：百栗クラブは、「齋藤(昇)」逆転3点本塁打放ち、優勝の栄冠に輝く。
 百栗クラブと帯広クラブシニアは、「藤田」対「吉田」の投手戦を睨ませ5回を終わってみると、打者25人：24人・被安打8本：7本・失点4：3と「吉田」が優位に立っていた。6回表に「藤田」は2点失ったが、裏の攻撃「吉田」が先頭打者に四球続いて安打され犠打バントで一死2・3塁となって苦境に落ち、1番「尾崎(省)」に2点タイムリーを浴び1点差に迫られる。二死後4番「齋藤(昇)」1球目ファウル2球目をレフトを越える3ランを放ち劇的な逆転に成功、「藤田」に勝利投手をプレゼントした。本塁打を放った「齋藤(昇)」は喜びを満面に表して「うれしいです。チームのみんなが助けてくれた。」と語った。